



けやきの会便り

NPO法人 KHJ 埼玉「けやきの会家族会」会報 No.206(2021年12月5日発行)
家族と家族をつなぐ「コミュニケーション」ペーパー <http://www.khj-keyaki.com/>

会員のみなさま、活動はコロナ感染対策を十分におこなって開催しています。参加される方もマスク、手指の消毒を励行し、体調にご注意いただいたうえご参加ください。

★11月月例会 「不登校とひきこもりの娘さんを持ったお父さんAの体験談」

Aさんは80歳。健康に見えるが手足目などに病気を持っているそうです。「今回の体験内容は本音でもあり愚痴でもあり、初めて人前で話す吐きだしです」と前置きしてからお話が始まりました。以下は要約です。「子供がひきこもっている親、つまり自分は世界で一番不幸ではないか」という思いがある。年をとったら仕事や家事は子供が引き継ぎ、親は悠々自適のはずなのに、自分の事実は正反対でいまだに子育て中?。そこで今までの人生を振り返り、何故こんなことになってしまったのかを考えた。思えば多くの愚行があった。今に続く苦労の原因と思うのは、仕事にことよせて育児と家事をかまわなかったばかりか、外では卑屈なくせに家庭では唯我独尊で威張り散らしていたのだ。娘たちの不登校はその報いだったのかと思う。8歳になる長女の学業成績が振るわないことに苛立ち大声で罵ったことも。心身ともに弱かった彼女は力尽きて5年生で登校をしぶり、やがて全く行けなくなった。10年以上酷い頭痛の発作に苦しんでいたのに迂闊にもその時は知らなかったのだ。彼女は近くのマンションの屋上から飛び降りようとしたり、首つりして(綱が切れて失敗)「解決」しようとして何回も試みたという。これらは全て後で知ったことであり、娘が私に敵意を持っていたことにも気づいていなかった。中学時代に友人とある家のペットを盗みに行き捕まって連れてこられた時、激高した私は娘を叩きもう少しで殺すところだった。一方娘も「父に殺意を持っている」ことを知り、県の相談機関に電話した。すると「今日はいつだと思ってるんだ!」と怒鳴られ(その日は大晦日だった)、公的機関の実態を知った。(現在はダメでも積極的に相談すべきと考えている。相談することは大事だから)。長女は通信制の高校から通信制の短大に進み卒業した。次女も中学で不登校となり姉とほぼ同じ経過をたどった。その後2人は自分たちで見つけて断続的にバイトをしたが体調不良や雇止めになった。家では家事もせず部屋は散らかし放題だ。妹はある会社で正社員として2年間続けたがいじめに遭った。姉が「妹は危険な状態だからお父さんにも言わないで!」と私を制止したのに、ここでも愚かにも「せっかく就職したのだから大変でも続けなさい」と叱咤した。この4年間妹は鬱が治らず姉も病気がちである。3年前に「けやきの会」を知り入会した。ここでは「仲間」がいてなんでも話ができるし、聴いてくれる仲間がいる。既述の公的機関と違い家族会は唯一「仲間同士」で辛い胸の内を打ち明けられるところだ。

親子間で殺しあう家庭内事件が多発しているが、これこそ不登校やひきこもりの最悪の事態であり絶対にあってはならない。そのためには公的機関にも働いてもらわなければならないが、けやきの会の存在は大きな意義と役割を担っていると私は考える。

今、自身を振り返ると「現状認識ができなかった」と思う。第一に最愛の我が子に、敵、迫害者、無視すべき人間、と思われていたのである。そのうえ、そのことに最近まで気づけなかったのだ。事実をありのまま語れば愚行でなく、もう少しましな行動ができたであろう。そして「世界一不幸」であってもその中でベストを尽くすしかない。世界には私より悲惨な人が多くいるのだ。

次月の予定は3頁下部のプログラム表をご覧ください 1

New!【障害年金相談 親亡きあとのマネー相談】

「働けない子どものお金を考える会」の
浜田裕也さんが「障害年金申請」や「親亡き
後のお金の組立て」をサポートします。メール、来所相談、訪問、Zoom、にて対応。

090-3692-0320（留守電メッセージを入れて
ください） y-hamada@ab.auone-net.jp

社会保険労務士(障害年金申請サポート)

日本FP協会(ファイナンシャルプランナー)CFP

【兄弟姉妹の会】12月18日(土)14時

岩槻駅東口コミュセン(ワッツ)2階 地図3P
親御さんが高齢になり悩みが深くなってきた
という兄弟姉妹の声が聞かれます。仲間と会い
悩みを分かち合いヒントをもらって楽になり
ましょう。
(グループ500円)

電話相談は随時
行っています。
お気軽にどうぞ。
土日祝も対応
(留守の時もあり)

New!【ハガキ訪問】

本人宛に葉書をお出しし
ます。コロナ終息後に電
話でお申込を！

個別 CRAFT (Community Reinforcement and Family Training)

このプログラムは CRAFT 認知行動療法の個別版。国のガイドラインに登場するもので、ひきこもり対応の最前線です。『機能分析』、『会話実践練習』、『ホームワーク』を組みこんで親ごさんに問題解決の技法を分りやすく具体的に学んでもらうためのものです。ひきこもり～コミュニケーションの回復～望ましい行動を増やす～信頼関係の回復～援助の申し出～医療機関や支援機関へつなげる、という流れでテーマ毎に月1回計9回のプログラムに沿って進めます。多くの会員の方に実践していただき、その結果、変化がみられました。『各家庭が臨床現場』、日常生活を安心感で満たすと会話が芽生えます。一方通行であっても挨拶からはじめていき、小さな刺激を加えます。この小さな刺激・反応の連鎖を積み重ねていきます。停滞期を脱する機会にしましょう。個別 C R A F T プログラムをご希望の方はお申込みください。 田口(Meyers 先生の C R A F T 公認ワークショップ認定)

その他 個別相談 きずな工房・つみ喜への同行支援

土日祝も対応

★年会費 2021 年度分の納入ありがとうございました

★会員の皆さまにはいつも年会費の納入にご協力頂きお礼申し上げます。2021年度分の年会費の納入期限は9/30迄です。(年会費は会報の作成、印刷、切手代、会場費、等に充てさせていただきます)

★過去退会や休会された方の名簿の再登録もできますので希望される方やご不明な点は下記の田口へご連絡ください。納入方法は3通りあります。①令和3年5月号同封の郵便払込票をご使用 ②月例会、学習会受付にてその場で納入 ③郵便局に設置してある郵便払込票に記号番号(右記)を記入しお支払い。 =☆=記号 00100-6 番号 504684 特定非営利活動法人KHJ埼玉けやきの会 家族会 ●記号、番号を印字してある払込票の再発行をご希望の方は、ご連絡ください。お送りさせていただきます。

年会費は「けやきの会便り」印刷、郵送、会場費などの必要経費です。会員の皆様のご理解とご協力お願い致します。

★新入会員への会報お届けは事務手続きの関係でひと月遅れる場合がありますがご了承をお願いします。

●お近くの KHJ 支部の連絡先

- ◎ NPO 法人「楽の会リーラ」 市川乙充 (火・木 13:00~17:00) ☎ 03-5944-5730
- ◎ 西東京「萌の会」 須賀啓二 FAX 03-3883-2358
- ◎ 山梨県「桃の会」 篠崎博子 ☎ 0554-66-4073
- ◎ 神奈川県「虹の会」 安田賢二 ☎ 080-2107-1171
- ◎ 横浜「ばらの会」 滝口陽子 ☎ 045-370-9195
- ◎ 長野県「らい鳥の会」 唐澤秀明 ☎ 080-3433-4904
- ◎ NPO 法人とちぎ「ベリー会」 齋藤三枝子 ☎ 028-627-6200
- ◎ 群馬「はるかぜの会」 担当者 ☎ 090-2916-0346
- ◎ 「町田家族会」 上野亨二 ☎ 042-810-3553
- ◎ NPO 法人千葉「なの花会」 藤江幹子 ☎ 070-2191-4888
- ◎ 茨城県「ひばりの会」 荒井俊 ☎ 047-364-7332

【KHJ 埼玉けやきの会事務局】：さいたま市北区盆栽町 190-3
入会費用(正会員 入会金 2 千円 年会費 1 万円)(賛助会員 入会金 4 千円 年会費 6 千円) ※初めてご参加の方は 月例会、学習会、個別相談会場で「けやきの会」ご入会の手続きができます。下見は 2 千円。また事前に事務局の田口へ電話にてお問合せができます。 048-651-7353 080-3176-6674

★次頁に月例会、学習会プログラム、当事者居場所、連携の就労支援機関、その他を掲載。どうぞご覧ください。

～常設の総合学習会です。 継続は力、初心の方も長期の方も青年達も一緒に学びましょう～

～11月学習会は個別相談グループと協議グループに分かれておこなわれました～



紙面では協議グループに参加した際の感想や私なりの考え、願いを記述します。
ひきこもりは似ているように見えても多種多様だ。参加者の多くはひきこもった時期として学校卒業し就職初期の時期をあげた人が多かったようです。一般的に言える原因が、高すぎる目標に挫折して、または就活で、あるいは職場で傷ついて、原因不明で突然に、等原因は人それぞれです。ですから、**ひきこもり= 異常というとはえ方は要注意**でしょう。「自然な現象」とも言えるのです。経験した人の中には「必要な期間だった」という人もいます。
 さて、ひきこもり者がいる家族に多くある特徴に、親ことに父親を避ける、拒絶する、「**父は敵**」と**感じている**、全く口をきかず挨拶もしない、部屋にこもって生死さえ定かでないため部屋の前に食事を置き食べていると分かると安心する、別居のケース等々。一方、自尊感情が低く、「自分は家畜みたいなもの」、「**死を待つ**」「**死にたい**」と言い自殺未遂やリストカットの経験者もいる。そんな毎日に私も含め多くの親御さんは疲れています。
 しかし私が言いたいこと、それはあなただけではありません。多くの方が同じく自問自答しながら云わば戦っているのです。けやきの会はそういう人たちの共助の組織でもあります。
 一つ明白なこと、それは「**子どもの敵である親は存在しないのです**」例外なく親はことにけやきの会の親御さんは皆さんお子さんを愛しています。そして良い人生を送って欲しいと願っています。問題はそういう親の真意が子どもに伝わっていないことです。
 そこで話し合いは「**親の本心をどう伝えるか**」にいきました。怒ったり嘆いたりでは伝わらない、反応がなくても笑顔で軽く挨拶を続ける。会話がなければメモやメールで用件や心配を伝える。ただし、押しつけや負担にならない程度・表現を工夫する。おいしい、うれしい、楽しい、を増やします。
「世間並みのことができなくても、この世に生まれて、生きる価値のない人などいない」
この考えをしっかりと持ち、子どもを支えると同時に認め、良いところを見つけてほめ、自尊感情を育み強めていく。過去の不足は今から補う。難しいことかもしれませんが。それでも**子どもを信頼する**以外に私たちのすることはないのではないのでしょうか。

下記プログラム表の黒文字は月例会 紫文字は学習会にて実施

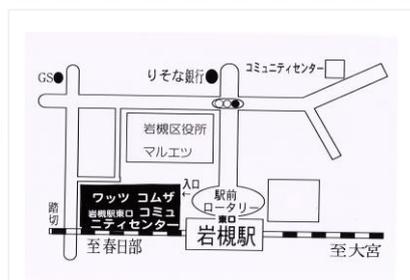
会場・・・岩槻駅東口コミュニティセンター(岩槻ワッツ コムザ) 地図参照

東武線岩槻駅東口から10メートル ☎048-758-6500 岩槻区本町3-1-1

参加費用…月例会(第1日曜日)1,000円 学習会(第2金曜日)1,000円

お問い合わせ…田口 080-3176-6674 048-651-7353

下記プログラムはコロナの状況で変更することがあります



12/5(日) 13:00	元当事者 君の体験談	君 他 数名	岩槻 WATSU 5F
12/10(金) 13:30	グループ相談 (予約不要)	田口他 ピアサポーター	岩槻 WATSU 2F
1/9(日) 13:00	親亡きあとのお金の組み立て方	田口 ゆりえ 代表	岩槻 WATSU 5F
1/14(金) 13:30	タイトル未定	高橋 晋 家族相談士	岩槻 WATSU 2F

就労継続支援 B 型『きずな工房』のご案内

★事務所の近くにある就労継続支援事業所「きずな工房」機械部品等の組み立て作業を行い賃金が出ます。(椅子に座っての軽作業)生活リズムの立て直しや就労へ半歩進めたい方は生活リズムと体力回復にお役立てください。希望者には就職のサポートもおこないます。(1h/1日利用可)利用者負担金なし。交通費は自己負担。市内、市外の方。精神、発達、知的、難病の方対象。男女65才未満の方OK★医療機関に受診されていない方はご相談ください。書類提出で対象となります。★見学、相談、体験、ご希望の方は下記にご連絡を!

★けやきの会の青年が現在6名(男性4女性2)通所中。

★8名(男性7女性1)は就職しました。

さいたま市北区本郷町 166-1(ベルクそば ファミリーマート隣)

〔アクセス〕 ・JR宇都宮線 土呂駅西口 から徒歩13分

・大宮駅東口から 宮原駅東口行きバス 前原下車 徒歩5分

きずな工房 ☎ 048-788-2533

または田口 048-651-7353 080-3176-6674

就労継続支援 B 型『つみ喜』のご案内

★社会へ半歩踏み出してみようと思ったとき、『つみ喜』のやさしいスタッフが温かく迎えてサポートしてくれます。おせんべいの袋にシール貼りをするなど軽作業をとおし、ゆっくりと人に慣れていきましょう。生活リズムも無理せず徐々に整える練習ができます。現在、当会から女子1人が通所中です★就職のサポートも実施。★利用料無料。連絡は下記又田口へ。同行支援もしますからご連絡ください。

さいたま市見沼区東門前 461-1

七里駅徒歩3分 048-720-8639

●推薦図書 当会作成「学習会記録集」月例会、学習会にて販売 1,000円。送付は1,300円 下記の諏訪部宛に申込み。

●県内の公的機関の情報を知りたい方はご連絡を!

当事者居場所 さくら草クラブ

🌿〔居場所 ココ・カラ すまいる〕ワッツ2F
12/15(第3水曜)午後2時から
こころと体をほぐしにきませんか!! 仲間と会ってみたいと思ったら、気が向いたら、お気軽に見学できます。初めての方は要ご連絡。



🌿〔居場所 仕事体験ができる居場所〕
ワッツ2F

1/9(第2日曜) 10時から封入作業。11時からミーティング。午後1からは月例会の受付補助と封筒の切手貼りをおこないます。ご本人の体調に合わせて午前のみ、午後のみでも参加いただけます。まだ働く自信がないと思っている青年に最適です。親ごさんと同伴いただく事もできます。

◇青年たちへ、相談タイムを設けています (無料)

50歳代の方も歓迎、性別を問いません。おやごさんのみのお手伝いも歓迎。居場所ご利用に際しては
おやごさんのご入会をお願いしています。



New! 🍓 訪問

さくらんぼ会のピアサポーター2人が
お宅に訪問サポートします
火 木 土 1回1時間半 5千円 他交通費千円
【申込電話】 荒井 080-5543-9739
水金 午後2時~4時 金は午後6時~8時も

「親亡きあとの子のマネーぱらん」ハンドブック販売 KHJ けやきの会 作成 保存用

将来の子の経済に漠然としたイメージや不安を抱いていませんか?本書はキャッシュフロー表の作成だけで終ることなく問題を明らかにしたうえで今から講じられる具体案を提示しています。実行に移しやすい内容となっています。

月例会場1000円 / 送付ご希望1200円 (郵便払込票を同封してお送りします)

◆送付ご希望の方は葉書にて下記要領でお申込みください

〒番号、ご住所、お名前、「親亡きあとの子のマネーぱらん」と明記
葉書の宛先・・・〒330-0836 さいたま市 大宮区 大原 7-2-1-1-5

諏訪部 絹枝 宛

